

平成28年度

事業計画

公益財団法人わかやま移植医療推進協会

平成28年度事業計画

1 基本方針

移植医療を推進するため、調査研究、知識の普及啓発及び移植体制の整備等に努める。

2 事業概要

(1) 移植医療についての普及啓発

ア 移植医療に対する県民の理解が得られるよう、啓発用グッズ等を作成し、ポスター、リーフレットや小冊子等とともに、県、市町村、保健所、医療機関等に配布し、県等の広報紙にも掲載いただく等、積極的な啓発に努める。

イ 看護師養成校、警察学校、県消防学校などにおいて、移植医療に関する講義を行う。

ウ 「目の愛護デー」及び「臓器移植普及推進月間」の時期に街頭キャンペーンを実施する。

エ 各地のイベント等において関係機関・団体の協力を得ながら年間を通じて啓発を実施する。

オ 和歌山県院内臓器移植コーディネーター養成研修及び連絡会を開催する。

(2) 角膜及び腎臓等の移植に関する支援等

ア 角膜移植等を推進するため、眼球摘出医に対する報償を行う。

イ 腎臓移植を推進するため、移植希望者の支援を行う。

(3) 眼球摘出・角膜等の移植及び臓器移植体制の整備充実

ア 角膜等の円滑なあっせんができるよう医療器具・医薬品の整備に努める。

イ 臓器移植が円滑に実施できるよう、臓器移植コーディネーター活動を支援する。

(4) 眼球提供者への弔意

眼球提供者に生花料を供え、遺族に対し弔意を表するとともに、厚生労働大臣感謝状を伝達する。

(5) 財政基盤の確立

移植医療の一層の推進を図るためには、協会の財政基盤を確立し、事業活動の充実強化に努める。

ア 賛助会員や県民の方からの寄付を募る。

イ 賛助会員、寄付者に啓発資材等を配布する。

ウ 支援団体に活動状況を十分に説明し、引き続き協力を得られるようお願いし、安

定した収入の確保に努める。

エ 和歌山県共同募金会、社会福祉法人和遊協社会福祉事業協力会等への助成金確保に努める。

(7) その他

公益財団法人の目的に沿って、必要な事業を推進する。